

平成22年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費
 2 項 工鉦業費
 2 目 中小企業振興費

産業振興総室(内線:7657)
 (単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	そ の 他	一般財源	
【経済成長戦略】 経営革新支援事業	121,361	55,106	66,255				121,361	
トータルコスト	133,463千円(前年度 67,534千円) [正職員:1.5人 非常勤職員:0.0人]							
主な業務内容	経営革新計画の承認・フォロー、補助事業の交付決定・支払、企業表彰の審査・実施 など							
工程表の政策目標(指標)	県内中小企業者の経営革新計画承認件数及び経営革新計画達成企業割合の増加(計画承認件数の増加:440件、計画達成企業割合の増加:40%→60%)							

説明

1 事業の概要

県内産業の高付加価値化を図るため、県内中小企業における経営革新計画の策定を促し、計画に基づく新事業展開や経営向上に向けた取組に対して支援する。

2 事業内容

(単位:千円)

事業名	予算額	内 容
経営革新支援補助金	116,255	経営革新計画を実施するために行なうマーケティング戦略構築、新商品開発、人材育成、販路開拓、経営革新推進人材雇用に係る経費を助成 (1)対象企業:中小企業者(経営革新計画承認企業) (2)補助金額:上限5,000千円/件 (3)補助率及び実施期間:1/2以内、最大24ヶ月
経営革新大賞	976	経営革新計画終了企業のうち、経営の向上が顕著であり他の模範となる企業を知事表彰し、併せて受賞企業の取組を紹介した事例集を作成 ※表彰件数:4件
その他事務費	4,130	
計	121,361	

3 これまでの取組状況、改善点

【指標】計画承認件数の増加:440件(H20~H30年度までに) → 【現状】87件(H22.1.25現在)
 【指標】計画達成企業割合の増加:40%→60%(H30年度に) → 【現状】32%(H21調査)

前年度は、一昨年度から取り組んだ支援機関との連携強化や企業側の景気悪化への対応強化等により、経営革新に取り組む企業が増加し、承認件数及び補助金活用件数が増加した。一方で、景気悪化の影響等もあり、計画達成企業割合はわずかに減少した。

本年度は、補助金を拡充して企業の挑戦をより強力に支援するとともに、計画達成企業割合のより一層の向上を目指し、計画承認企業の進捗把握や、進捗に支障を抱く企業へのフォロー強化等を支援機関と連携して取り組んでいく。